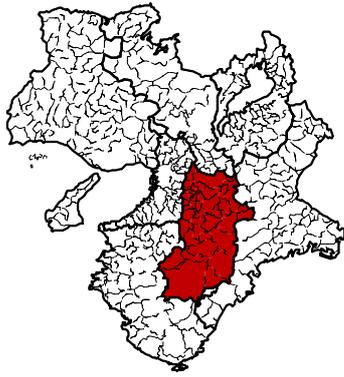


大和路歴史首都ルネッサンス事業計画

- 藤原京の時代 -

都道府県名	奈良県	申請主体	奈良県
			

地域再生計画の概要

「飛鳥京から藤原京を経て平城京に至る古代首都の変遷の歴史の主軸」の存在を背景として、平城遷都1300年にあたる2010年までの期間を、「奈良県の歴史文化の普遍的価値」と「地域が持つ文化の個性や多様性」を発見・認識・発信する期間と位置付け、大和路歴史首都ルネッサンス事業を展開している。平成14年度から実施した「飛鳥京ルネッサンス」に引き続き、平成17年度～平成19年度は「藤原京ルネッサンス」として、橿原市、明日香村をはじめとする県内の舞台となった各地域で、観光・交流の起爆剤となる事業を展開する。

適用される主な支援措置

・「一地域一観光」を推進する「ひと」「情報」の充実

